

主要地方道野田牛久線改良整備の促進に関する要望書

平素より、当地域の道路行政につきまして、特段のご高配を賜り深く感謝申し上げます。

野田牛久線は、千葉県野田市を起点に、東方向へ向かい利根川を越えて、茨城県守谷市街地、つくばみらい市を経て、牛久市田宮町の国道6号・田宮跨線橋西交差点を終点とする地域社会の経済や文化の発展に欠かすことのできない主要地方道であります。

野田牛久線バイパスは、つくばエクスプレスみらい平駅から板橋不動尊東側を通過し、取手つくば線バイパスに接続する2.3km区間であります。

これまで、茨城県のご尽力により、平成19年度に当市板橋地区から南太田地区までの740m区間が開通したことには深く敬意を表しますとともに心より感謝を申し上げます。

さて、近年みらい平地区の人口増加、つくばエクスプレス利用者の増加及び周辺地区の著しい変化により交通量の増大が見受けられる状況です。

特に、板橋小学校周辺の道路は、以前から朝夕の渋滞が激しい上に、本年7月に市道小張バイパスが開通したことにより、交通量が格段に増加しており、通学児童・生徒の安全確保のためにも、要望区間1,560mの早期完成が望まれております。

また、主要地方道取手つくば線から伊奈東地区を経由し野田牛久線バイパスへ接続する、市道地区幹線3号線の整備が平成29年度末に完了予定となっており、優先整備区間として位置付けられている、みらい平地区から市道地区幹線3号線までの延長580mの整備は、伊奈東地区からみらい平駅への利便性を高めるとともに道路ネットワークの強化が図られるものと思われま

す。つきましては、当路線の実情を御賢察の上、予算確保と着実なる事業の推進をお願いします。

昨今の道路整備事業を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、地域の道路整備状況を踏まえ、真に必要な道路を計画的に整備するための十分な財源を確保できるよう、御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年9月15日

茨城県つくばみらい市議会

(提出先)

茨城県知事